



フォルクスワーゲン、クロスカントリー ワールドカップ初戦にクラインシュミットとサビーを投入

ウォルフスブルク、2005年2月15日

1月のダカールラリーの成功を受け、フォルクスワーゲンは2006年の同ラリーの準備として、徹底的なテストとラリープログラムを開始します。プログラムの一環として、フォルクスワーゲンは、FIA(国際自動車連盟)クロスカントリー ワールドカップの少なくとも4戦に参加します。ワールドカップ初戦として、アルゼンチンとチリをまたぎ3月6~12日に開催されるラリー ポル ラス パンパスに向けて、フォルクスワーゲンはユタ クラインシュミット/ファブリツィア ポンズ組(ドイツ/イタリア)と、ブルーノ サビー/ミシェル ペラン組(フランス/フランス)がステアリングを握る2台のレース トゥアレグをエントリーしています。

今年のダカールラリーでは、フォルクスワーゲンのクラインシュミット/ポンズ組、サビー/ペラン組、そしてロビーゴードン/ディルク フォン ツィツェヴィッツ組(米国/ドイツ)がそれぞれ3位、5位、12位に入賞を果たし、ディーゼル車として史上初の表彰台に上がることになったのです。また、毎日競われる各ステージにおいて合計4回のステージ優勝と、12回のトップ3も達成し、4日間にわたってトップに君臨しました。

「2004年の1月にデビューして以来、レース トゥアレグは大きく進化してきました。これからの数ヶ月は、トップとの差を埋めるために、あらゆる手段を尽くします」と、フォルクスワーゲン モータースポーツのディレクターであるクリス ニッセンは述べています。「クロスカントリー ラリー ワールドカップへの参戦は、1つの大きな要素ですし、開発プログラムとテストも行わなければなりません」。今後、既存のモータースポーツ チーム内に、独立のテストチームが編成されます。現在予定されている5回のテストの第1回が、モロッコで2月末に行われます。

「アルゼンチンの初戦は、ユタとブルーノがレース トゥアレグを走らせます。シーズン中は、他のドライバーも投入する予定です」と、クリス ニッセン。「実際のラリーに参戦することで私たちの力を判断し、闘いながらレース トゥアレグ、ドライバーとコ ドライバー、そしてチーム全体をうまく調整し、次のダカールラリーにつなげていきたいと思っています」。

2005年 FIA クロスカントリー ラリー ワールドカップ日程:

第1戦 3月6~12日	アルゼンチン/チリ(ポル ラス パンパス)
第2戦 4月1~12日	チュニジア
第3戦 5月24~29日	モロッコ
第4戦 6月25日~7月2日	トルコ(オリエント)
第5戦 9月24日~10月2日	エジプト(ファラオ ラリー)
第6戦 11月7~14日	アラブ首長国連邦(UAE デザート チャレンジ)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 広報部

製品広報 安達 tel. 03-5575-7382、相澤 tel. 03-5575-7394 vw-pr@vgj.co.jp

<http://www.volkswagen-press.jp> (プレス専用サイト:未登録の方は下記登録用アドレスからご登録ください)

http://www.volkswagen-press.jp/run/press/registration/pr_new.jsp

お客様お問い合わせ先 フォルクスワーゲン カスタマーセンター tel. 0070-800-551133